



大島中

校訓

郷土を愛し
明るく素直で
たくましく

文責：校長 川内康範

今年も行きます！

**全国小・中学校リズムダンス
ふれあいコンクール全国大会**

今年には長崎県大会が開かれるかもしれないと聞いていましたが、先日長崎市のNBCから連絡があり、送っていたDVDの審査により「大島中学校を全国大会に推薦する」ということでした。したがって、10月29日(日)に予定されていた県予選はありません。代表に選ばれた場合の全国大会参加については、4月のPTA総会で了承を得ておりますので、今年も東京の赤坂ブリッツで踊ってきます。大島中学校としては4度目の挑戦になります。

12月26日(火)に出発、27日(水)が規定曲部門の大会、28日(木)に帰ってきます。交通手段、宿泊、引率、

経費などの詳細については今後計画を立て、お知らせいたします。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

「道徳」の授業について

道徳の授業は、保護者のみなさんが中学生の頃もあつたと思いますが、子どもたちは平成31年度から「特別の教科 道徳」として教科書を使いながら勉強することになります。

「特別の教科 道徳」になるからといって、勉強する内容が変わるわけではありません。全国的にいじめが多発するなどの諸問題を解決するためにも道徳の授業を充実させることが必要とされています。私自身、まだ勉強不足な面もありますので、このタイトルをつけて、保護者のみなさんと考えていきたいと思っています。

「道徳」というと、堅苦しい、まじめすぎておもしろくないなどのイメージがあるかもしれません。私は決してそうではなく、「このような時、どのように考えて、どう行動するか。」「その時々判断のもとになるもの」が道徳かなと思います。「生き方」そのものと言ってもいいのかもしれませんが、自分の生き方に「道徳」を引き寄せて考えてみたいと思います。

道徳の内容項目は22個ありますが、その1番目には、

(1) **自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任を持つこと。**

とあります。いきなり堅苦しくなってしまうですね。でも、確かに大人にとっても大切な内容だと

思います。思い出したのは、私が好きな次の言葉です。

人は、「何をやったか」よりも「どのようにやったか」によって人生への満足度が決まるのだと思います。めざましい業績を上げたとか、ものすごくお金を稼いだ、というような「成果」よりも、いつも誠実に仕事に取り組んでいる、かわる相手をいつも大切にしている、というような姿勢のほうが、深くゆるぎない自信や折れない心、そして人生への満足感につながるのです。

『折れない心の作り方』よりの増進を図り、節度を守り節制に心掛け、安全で調和のある生活をする。

大島中の生徒はほとんどできているように思いますが、どうでしょうか。決まった時間に登校し、走り、授業に真剣に取り組んでいます。子どもも大人も難しいのは家での自由時間をどう過ごすかということですね。もちろんリラックスはいいことですが、私もついついだらだらとテレビを見すぎてしまいます。今週はメディアコントロールチャレンジ週間です。

22日(日)は学習発表会です。

天気予報ではあいにく傘マークですが、今日も生徒たちは練習に準備にと頑張っていました。会場には、テーマ「咲きはこれ〜18のBest Smile〜」のとおり、18名の「今」が咲きはこっています。

当日は大切な投票日でもありますが(期日前投票が21日(土)もできます)、ご来校いただきますようお願いいたします。